



2022年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月11日

上場会社名 株式会社SKIYAKI 上場取引所 東
 コード番号 3995 URL <https://skiyaki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小久保 知洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 酒井 真也 TEL 03 (5428) 8378
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第1四半期の連結業績 (2021年2月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第1四半期	1,258	2.0	△23	—	△12	—	46	144.2
2021年1月期第1四半期	1,233	20.0	48	105.7	36	103.5	19	106.3

(注) 包括利益 2022年1月期第1四半期 49百万円 (471.1%) 2021年1月期第1四半期 8百万円 (10.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第1四半期	4.33	4.31
2021年1月期第1四半期	1.78	1.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第1四半期	3,833	1,035	26.8
2021年1月期	3,995	985	24.5

(参考) 自己資本 2022年1月期第1四半期 1,027百万円 2021年1月期 977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年1月期	—	—	—	—	—
2022年1月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年1月期の連結業績予想 (2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,068	3.0	105	△18.2	93	27.6	55	—	5.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期1Q	10,725,500株	2021年1月期	10,725,500株
② 期末自己株式数	2022年1月期1Q	8,038株	2021年1月期	8,038株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期1Q	10,717,462株	2021年1月期1Q	10,686,740株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により依然として厳しい状況が続いており、未だ収束の見通しも立っておらず、今後の動向は極めて不透明な状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、アーティストに係るファンクラブ（以下「FC」という。）サービス、アーティストグッズ等のECサービス及びオープン型プラットフォームである「Bitfan」の取扱いアーティスト数及び提供サービス数を増やし、取引規模を堅調に拡大させて参りました。これらの事業展開により、2021年4月末日現在における当社グループが提供するプラットフォームの総登録会員数は、389.6万人（前年同四半期比19.2%増）となりました。また、総登録会員数のうち有料会員数は、86.9万人（同5.3%増）となっております。

COVID-19の影響により、ライブ制作を含むO20事業において売上高が前年同四半期比で50.0%減少した一方で、FCサービス及びECサービスの売上高は堅調に推移し、プラットフォーム事業では売上高が9.2%増加しました。また、一時費用を含む販売費及び一般管理費の増加等により、営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失を計上したものの、2021年5月10日付での関係会社株式の一部売却に伴い、前期以前に計上した関係会社株式評価損に係る繰延税金資産を計上したこと等により法人税等合計は△58,497千円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は144.2%増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,258,913千円（前年同四半期比2.0%増）、営業損失△23,210千円（前年同四半期は営業利益48,086千円）、経常損失△12,135千円（前年同四半期は経常利益36,885千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益46,423千円（前年同四半期比144.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①プラットフォーム事業

FCサービスは、有料会員より毎月又は毎年受領するファンクラブ会費を売上高に計上するストック型ビジネスであり、安定的かつ継続的な収入が見込まれるという特性を有しております。当第1四半期連結累計期間においては、サービス数及び有料会員数の増加により、FCサービスの売上高は900,090千円（前年同四半期比10.9%増）となりました。なお、FCサービスは、売上高を総額計上しております。当該売上高の増加に伴い、プロダクション向けロイヤリティ（売上原価）及び決済代行業者向け回収手数料（販売費及び一般管理費）等の変動費が増加しました。

ECサービスは、アーティストによるツアー実施等の活動の有無により商品の出荷時期及び出荷金額が大きく変動する特性があり、ストック型ビジネスであるFCサービスと比較して、四半期ごとの売上高の変動性が大きくなる傾向にあります。当第1四半期連結累計期間においては、前年同四半期と同様にアーティストグッズ等のオンラインでの販売が好調であったことにより、ECサービスの売上高は252,101千円（同1.5%増）となりました。なお、ECサービスは、当社が受領する販売手数料収入を売上高として純額計上しております。

その他の売上高は、SKIYAKI TICKET、オープンモデルのBitfan等のサービス提供、クラウドファンディング・プラットフォームサービスの提供、その他上記に含まれないサービスに係るシステム提供及びサイト構築及び運営業務の受託等により、25,286千円（同39.4%増）となりました。

その他、人員増及び昇給に伴う人件費の増加等に加え、アーティストの権利取得に係るライセンス投資の実行等により、販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高1,177,478千円（同9.2%増）、セグメント損失△3,376千円（前年同四半期はセグメント利益80,318千円）となりました。

②O20事業

O20事業は、その事業の一部としてライブ・コンサート制作を行っているため、アーティストによるコンサートやツアーの実施時期により売上高が大きく変動する特性があり、ECサービスと同様に、四半期ごとの売上高の変動性が大きくなる傾向にあります。

当第1四半期連結累計期間は、COVID-19の影響によるライブ・コンサートの自粛等によりライブ制作収入が減少し、売上高は73,320千円（同50.0%減）となりました。

セグメント損益は、ライブ制作原価及び人件費を中心とした販売費及び一般管理費を控除した結果、セグメント損失△13,009千円（前年同四半期はセグメント損失△27,099千円）となりました。

③その他事業

その他事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社である株式会社ロックガレージにおける旅行・ツアー事業、株式会社SEA Globalにおけるスポーツマーケティング事業、SKIYAKI 65 Pte. Ltd. (シンガポール) 及びSKIYAKI 82 Inc. (韓国) の2社が行う海外におけるプラットフォーム事業等であります。

その他事業については、COVID-19の影響によるファンクラブ旅行の中止等による旅行パッケージ販売収入の減少、自社メディアの広告収入及びスポーツコンサルティング収入等の減少に加え、人件費を中心とした先行投資費用の発生により、販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高8,114千円(同12.2%減)、セグメント損失△9,922千円(前年同四半期はセグメント損失△10,918千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は3,833,126千円となり、前連結会計年度末に比べ162,456千円減少しました。

流動資産については、主にアーティストの権利取得に係るライセンス投資及び営業債務の支払等による現金及び預金の減少458,794千円、売掛金の回収による減少39,016千円、前払費用の増加26,110千円等により、前連結会計年度末に比べ502,732千円減少し、3,232,516千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が38,009千円、無形固定資産が204,075千円、投資その他の資産が358,525千円となり、前連結会計年度末に比べ340,275千円増加し、600,609千円となりました。これは主に、アーティストの権利取得等による無形固定資産の増加192,340千円、長期前払費用の増加84,762千円、繰延税金資産の増加59,530千円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、2,797,260千円と前連結会計年度末に比べ212,412千円減少しました。

流動負債については、買掛金の増加94,307千円、未払法人税等の支払による減少74,836千円、預り金の支払による減少96,994千円、役員退職慰労引当金の支払による減少70,000千円等により、前連結会計年度末に比べ213,502千円減少し、2,339,811千円となりました。

固定負債については、金融機関からの借入れによる長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,090千円増加し、457,448千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ49,955千円増加し、1,035,866千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加46,423千円、在外連結子会社に係る為替換算調整勘定の増加3,593千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第1四半期連結累計期間における連結業績が概ね計画どおりに進捗していることから、2021年3月17日の「2021年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,425,222	1,966,427
売掛金	597,458	558,441
商品	472	63
前払費用	467,017	493,127
その他	245,275	214,653
貸倒引当金	△196	△196
流動資産合計	3,735,249	3,232,516
固定資産		
有形固定資産	40,094	38,009
無形固定資産	11,734	204,075
投資その他の資産	208,504	358,525
固定資産合計	260,334	600,609
資産合計	3,995,583	3,833,126
負債の部		
流動負債		
買掛金	509,638	603,945
1年内返済予定の長期借入金	149,532	149,532
未払法人税等	79,841	5,005
預り金	986,517	889,522
前受収益	522,607	498,714
役員退職慰労引当金	70,000	—
その他	235,176	193,091
流動負債合計	2,553,314	2,339,811
固定負債		
長期借入金	448,345	449,962
その他	8,012	7,485
固定負債合計	456,358	457,448
負債合計	3,009,672	2,797,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	582,714	582,714
資本剰余金	554,190	554,190
利益剰余金	△158,633	△112,209
自己株式	△346	△346
株主資本合計	977,924	1,024,348
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△316	3,277
その他の包括利益累計額合計	△316	3,277
非支配株主持分	8,302	8,241
純資産合計	985,911	1,035,866
負債純資産合計	3,995,583	3,833,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
売上高	1,233,977	1,258,913
売上原価	824,842	869,608
売上総利益	409,134	389,304
販売費及び一般管理費	361,048	412,515
営業利益又は営業損失(△)	48,086	△23,210
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	14
受取家賃	3,948	4,997
持分法による投資利益	—	7,386
その他	235	177
営業外収益合計	4,197	12,576
営業外費用		
支払利息	1,722	788
持分法による投資損失	12,146	—
その他	1,529	713
営業外費用合計	15,398	1,501
経常利益又は経常損失(△)	36,885	△12,135
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	36,885	△12,135
法人税、住民税及び事業税	22,178	1,033
法人税等調整額	2,139	△59,530
法人税等合計	24,318	△58,497
四半期純利益	12,566	46,361
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,445	△61
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,012	46,423

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益	12,566	46,361
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,819	3,593
その他の包括利益合計	△3,819	3,593
四半期包括利益	8,747	49,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,394	50,017
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,646	△61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年2月1日至2020年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	プラットフォーム事業	020事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,078,079	146,658	1,224,737	9,239	1,233,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	—	60	955	1,015
計	1,078,139	146,658	1,224,797	10,195	1,234,993
セグメント利益又は損失(△)	80,318	△27,099	53,219	△10,918	42,301

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における旅行・ツアー事業及びスポーツマーケティング事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	53,219
その他事業の利益又は損失(△)	△10,918
セグメント間取引消去	5,784
四半期連結損益計算書の営業利益	48,086

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2021年2月1日 至 2021年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	プラットフォーム事業	020事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,177,478	73,320	1,250,798	8,114	1,258,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	750	780	1,874	2,654
計	1,177,508	74,070	1,251,578	9,988	1,261,567
セグメント利益又は損失(△)	△3,376	△13,009	△16,386	△9,922	△26,309

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における旅行・ツアー事業及びスポーツマーケティング事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△16,386
その他事業の利益又は損失(△)	△9,922
セグメント間取引消去	3,098
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△23,210